

# 地域包括支援センターだより No. 13

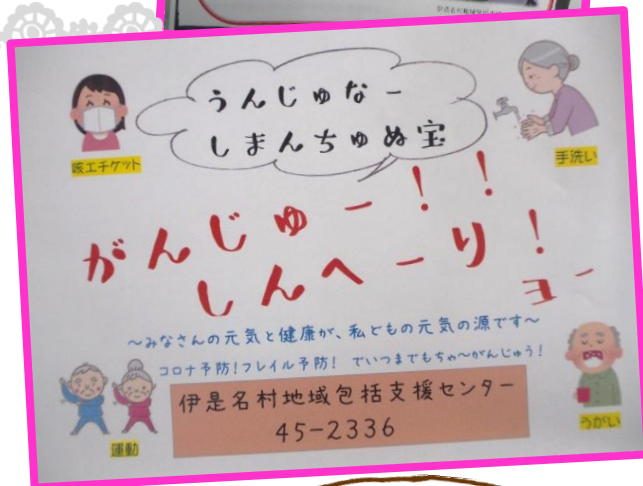
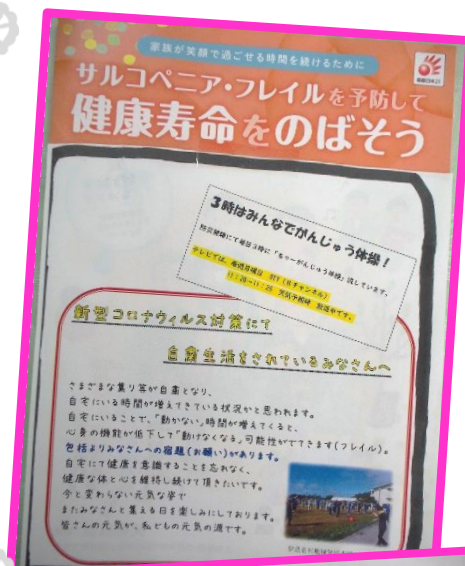
発行月：令和2年 6月

地域包括支援センターでは、「地域づくり」のサポートを行っています。これからさらに伊是名村が元気になるように地域のこれまでの繋がりを大切に、新たな繋がりを支援しています。ここでは、毎月地域のみなさんの活動を発信していきます。地域でやっている活動(お茶会、ゆんたく会、おすそ分け、物々交換、見守り、趣味・娯楽)を教えてください。

4月～5月新型コロナウイルス感染拡大による、緊急事態宣言が発令。伊是名村でも、社協の行うサロンや地域で独自に行っている100歳体操、ゲートボールの自粛により高齢者の生活も一変しました。

自粛生活が長引いている中、地域包括支援センターでは高齢者世帯へパンフレット(フレイル予防)、ポスター(体調不良を感じ「新型コロナに感染したかも」と思ったら)、ポケットティッシュを配布しながら、体調の確認を兼ねて訪問し配布しました。

訪問の際、さまざまな声を聴くことが出来ました。



ちゅ〜がんにじゅう  
体操覚えてるよ〜

テレビでやってる  
体操やってるよ

知り合いから  
買った手作り  
マスクで予防  
しているよ〜

早くゲートボール  
やりたいさ〜  
散歩したり庭い  
じりしているよ〜

(ちゅ〜がんにじゅう  
体操)3時に  
かかるさ〜ね。振  
付は当たってい  
るか分からない  
けど体操してい  
るよ〜

**伊是名の先輩方はさすがです！  
しっかり、一人一人ができるこ  
とを日々実施していました。  
コロナ予防、フレイル予防  
励んでました♪**

毎日畑行ってさ〜。  
一人では退屈してるさ  
〜。早く終わらんかね〜

サロンで先生がやって  
くれている体操家でもや  
っているよ〜。  
地域の友達に電話して  
おしゃべりしているよ〜

怖いからね〜毎朝体温測っているよ〜